

6 月 度 例 会 個人 山 行 報 告 書		報告者	竹内	参加 メンバー	CL:竹内幹雄 塚本英吾 青山武
		報告日	6/22		
山 域	奥秩父	山行日	2017 年 06 月 18 日 (日)		
山 名	瑞牆山		~**年 **月**日 (*)		

山行目的	百名山を登る	コースタイム (天候: 天気図記号)
------	--------	--------------------

配布先	ルート図 (地図を見て正確に)
総会参加数	
山行: 1	
リーダー	
原紙:	
会事務局	

ルート図 (地図を見て正確に)

1/2.5 万地形図: 瑞牆山

6/17	20:00 刈谷発 24:00 瑞牆山荘
6/18	曇り
6:00	瑞牆山荘・登山口
7:03	富士見平小屋
7:49	桃太郎岩
8:13	休憩
9:30	鞍部
9:40	瑞牆山頂 2230m
10:20	下山開始
11:30	ストックを出す
11:54	桃太郎岩
12:35	富士見平小屋
13:30	瑞牆山荘・登山口



〈山行報告〉前夜に刈谷を出発して4時間程で瑞牆山荘・登山口に到着する。翌朝5時起きで6時に登山口から出発する。樹林帯の中で緩やかな登山道を進み、林道を横切って里宮神社の辺りから急斜面になるが九十九折りの道に登って行く。やがて水場の標識を見つける。ここから少し進むと「富士見平小屋」に到着だ。小屋の近くにテントが10張り程、張られている。小屋の前で休憩を取る。道が二手に分岐していて小屋の右は金峰山の標識がある。瑞牆山は左の道を進む。緩やかな道を一旦下った後、山を巻くように登る。そして急坂を下りきると天鳥川だ。その先に「桃太郎岩」がある。大きな岩で中央から岩が裂けるように割れている。この岩の右側に階段があり、そこを登る。ここから先は岩や樹木の間を進む。岩の段差が大きく所々でロープや梯子がある。そして「シクナゲ」も見えてくる。薄いピンク色で癒される。さらに進み、後ろを振り返ると樹林の中に「富士山」がクッキリと見えた。思わず嬉しい気持ちになった。この先は大きく聳える「大ヤスリ岩」を間近に見ながら岩場を登って行く。すると山頂直下にある鞍部に到着。ここで息を整えてから最後の登りを頑張る。やがて人の声の上から聞こえてきた。間もなくして「瑞牆山」の山頂に出た。岩が積み重なった山頂は広く登山者もたくさんいて賑わいを感じた。眺望も良く近くは小川山、金峰山、遠くは富士山、北岳、甲斐駒ヶ岳が見える。しばらく休憩している間に雲が湧いてきて今まで見えていた山々が見え隠れするようになってきた。

下山は登ってきた道をそのまま下って行く。岩場が多いのでストックは使わず慎重に下りる。岩場を過ぎて「桃太郎岩」の少し手前でストックを取り出す。やがて「富士見平小屋」に到着。ここまで来れば登山口は近い。ゆっくり休憩してから登山口に戻る。下山後、「増富ラジウム温泉」で日帰り温泉に入り汗を流してから帰りました。



〈リーダー所見〉曇り空の中、歩くには良い天気だった。登山道では「アズマシクナゲ」を見ることができ、山頂では眺望も良く「富士山」をしっかりと見ることができ、大変満足しました。たくさんの登山客がいて人気の山であることを改めて感じました。



確認 (リーダー)	竹
17/06/22	内
作成 (報告者)	竹
17/06/22	内